令和6年度花巻市在宅医療・介護連携推進協議会会議録

1 開催日時

令和7年2月25日（火）午後6時30分～午後7時5分

2 開催方法

Zoom（ズーム）を利用したオンライン形式

※Zoom（ズーム）を利用しない委員は、会場に参集して参加

【会場】

花巻市花城町9番30号

花巻市役所本庁舎新館1階、2階会議室

3 出席者 計 19名

(1) 委員出席者：12名

中舘 一郎 会長（一般社団法人花巻市医師会）

佐々木 一広 副会長（花巻市ケアサービス事業所連絡協議会）

狩野 敦史 委員（花巻市歯科医師会）

坂本 秀樹 委員（花巻市薬剤師会）

赤坂 俊樹 委員（岩手県立中部病院）

平澤 利恵子 委員（岩手県訪問看護ステーション協議会）

佐藤 久美子 委員（花巻地区看護管理者会）

上川 亜矢 委員（岩手中部地域リハビリテーション広域支援センター）

峯村 諭 委員（花巻市介護支援専門員連絡協議会）

工藤 淳 委員（社会福祉法人花巻市社会福祉協議会）

高橋 永江 委員（岩手県中部保健所）

菊池 伸太郎 委員（花巻市地域包括支援センター）

(2) 委員欠席者：2名

澤田 正志 委員（公益財団法人総合花巻病院）

佐々木 千恵美 委員（岩手県南広域振興局保健福祉環境部）

(3) 市側出席者：7名

今井 岳彦 （健康福祉部長）

伊藤 浩 （健康づくり課長）

佐藤 ひとみ （長寿福祉課長）

晴山 達也 （長寿福祉課長補佐）

伊藤 幸恵 （長寿福祉課包括支援係長）

山口 裕樹 （長寿福祉課主任）

東 健翔 （長寿福祉課主事）

4 議事録

（晴山達也課長補佐）

ご案内の時間となりましたので、これより令和6年度花巻市在宅医療・介護連携推進協議会を開会いたします。

ここで、新しく委員になられた方がいらっしゃいますので、ご紹介をいたします。

岩手県立中部病院 赤坂 俊樹 様、社会福祉法人花巻市社会福祉協議会 工藤 淳様、岩手県中部保健所 高橋 永江 様。委員の任期につきましては、令和7年9月30日となっておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

開会に当たりまして、健康福祉部長の今井よりご挨拶を申し上げます。

（今井岳彦健康福祉部長）

花巻市健康福祉部の今井でございます。

本日は仕事が終わってお疲れのところ、令和6年度花巻市在宅医療・介護連携推進協議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

また、日頃より、本市の健康福祉行政に多大なるご支援、ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、在宅医療・介護連携推進は、医療と介護の必要な状態になっても、自宅など、高齢者と家族が望む場所で人生の最期まで過ごせるよう、切れ目なく支援し続ける体制の整備を目的とするものでございます。

当市では連携推進の取り組みを進めるにあたり、その中核となる在宅医療・介護連携拠点を市が担う形で、平成29年度に設置し、関係機関から選出された在宅医療・介護連携推進員とともに、連携推進に係る様々な課題の解決に向けた検討と試行を重ねる中で、連携の仕組み作りを構築してまいりました。

花巻市在宅医療・介護連携推進協議会は、医療および介護の関係機関の代表者で構成される組織でございまして、在宅医療・介護連携推進事業の検討内容や取り組み等の共有、今後の在宅医療・介護連携推進の方向の協議を目的に、平成29年12月に設置したものでございます。

本日は、今年度を実施した在宅医療・介護連携推進の進捗状況の確認等の、取り組み実績を報告する他、来年度の事業計画についてご協議いただきますので、委員の皆様の忌憚のないご意見をお願いいたします。

それではどうぞよろしく願いいたします。

（晴山達也課長補佐）

続きまして、会長の中舘様よりご挨拶を頂戴したいと存じます。

中館様よろしくお願いたします。

(中館一郎会長)

皆様御晩でございます。仕事が終わった後の忙しい時間にご苦勞様でございます。

Zoomの会議ということで、なるべく皆さんの意見を吸い上げていきたいと思しますので、意見のある方は積極的にご発言していただけると助かります。

よろしくお願いたします。以上です。

(晴山達也課長補佐)

ありがとうございます。

本日の会議につきましては、委員14名中12名の出席をいただいております。花巻市在宅医療・介護連携推進協議会設置要綱第6条第2項の規定により会議が成立することを報告させていただきます。併せて、本会議は花巻市審議会の会議の公開に関する指針により公開する会議となります。会議の傍聴を希望する方がある場合は、これを認めること、また会議資料及び会議録を市のホームページで公開いたしますことを申し添えます。

なお、本日ご出席いただいている委員の皆様方についてですけれども、事前にお配りしております委員名簿をご確認いただければと思いますが、本日欠席のご連絡を頂戴している方につきましては、公益財団法人総合花巻病院澤田様、岩手県南広域振興局保健福祉環境部佐々木様から欠席のご連絡をいただいておりますので、お伝えしたいと思しますのでよろしくお願いたします。

それでは報告に移らせていただきます。

会議の議長は、要綱第5条第2項の規定により会長となっておりますので、中館様よろしくお願いたします。

(中館一郎会長)

それでは進めてまいりたいと思しますので、よろしくお願いたします。

次第の3番の報告、令和6年度花巻市在宅医療・介護連携推進事業の取組についての議題について、事務局より説明をお願いします。

(佐藤ひとみ課長)

長寿福祉課の佐藤と申します。

それでは私の方から、令和6年度の取組についてご報告させていただきます。

(以下、資料1に沿って説明)

(中館一郎会長)

ありがとうございました。

令和 6 年度の取組について今ご説明がございました。参加している皆さんからご意見ご質問とかありましたら受け付けたいと思います。よろしく願いいたします。

特にご質問とかないでしょうか。もっとこうした方がいいという意見があれば次の項目でもいいので意見を出していただければいいと思います。

(平澤利恵子委員)

お疲れ様です。いろいろと事業していただきありがとうございます。

医療機関・介護事業所等を対象とした相談窓口について、たしか前年度も相談件数 0 件でこれをそのまま進めるのでしょうか。結構ポスターとかいっぱい作ってやっていたような気がするんですけど。多分 0 件が 2 年続いて、またやるのかなっていうのが 1 件と、あと出張包括の開催とかちょっと相談所というのは行政の方と包括の方だけが行っているのでしょうか。もし良ければこの会議の委員さんにも、お医者さんは到底無理ですけど、例えば訪問看護ステーションの職員が同行するとか、ケアマネの事業所が同行するとか、そういう協力の仕方っていうのは駄目ですかね。お手伝いしたいなと思うんですけど。

以上です。

(中舘一郎会長)

ありがとうございます。

最初の方のご質問の医療機関の相談窓口についてということに関しては、今後ということなので、次の項目でお話していただこうと思います。それからちょっと相談所とかそちらの方に関して訪問看護ステーションが入ることに関しても、次に関係してくるんじゃないかと思いますね。実績というよりは。ですので、次年度事業計画というところでまた考えていただこうと思いますがよろしいでしょうか。

では次の方に参りたいと思いますが、他にご質問とかご意見とかありませんでしょうか。

では協議に移ってまいります。協議として令和 7 年度花巻市在宅医療・介護連携推進事業計画について、事務局よりお願いいたします。

(佐藤ひとみ課長)

それでは、令和 7 年度花巻市在宅医療・介護連携推進事業計画についてご説明いたします。

(以下、資料 2 に沿って説明)

(中舘一郎会長)

ありがとうございます。

先ほど平澤さんから質問があった在宅医療・介護連携に関する相談件数が 0 で、このまま続けるかっていうことに関しては今の説明で平澤さんよろしいでしょうか。

(平澤利恵子委員)

大丈夫です。ただ何となく思うのは、花巻市って皆さんが思っているよりも、連携できている地域で、各自の相談が取れているような気がします。

どこにこういう先生が居て、こういうケアマネさんが居て、どこにどういう訪問看護師さんがいて、あのリハビリの人がここでという感じのような気はします。

以上です。

(中館一郎会長)

参考にしていただきたいと思いますのでよろしく願いいたします。

それから平澤さんからあった2番目のところは触れられませんでしたけど、それに関して何か意見を言ってもらいたいと思います。

ちょこっととかそういうのに他の職種を入れていくということに関してですね。

(菊池伸太郎委員)

包括の方からよろしいでしょうか。

(中館一郎会長)

はい。

(菊池伸太郎委員)

包括支援センターの菊地と申します。よろしく願いいたします。

先ほど報告いただいていた出張包括それからちょこっと相談所につきましては、今年度新たな取り組みということで取り組ませていただいたものになっていました。

3番の出張包括については、民生委員さんの会議が毎月定例会がありますので、そちらの方に包括の方からも出席をさせていただいたんですけども、その中で今年やっぱり夏暑かったので、クールスポットが地域の中にないというところで話が上がりまして、それに合わせて包括、特に中央については市役所の中にあるんですが、相談しに行きにくいかもしれないというようなお声も聞いたところで出向いてみたらどうだろうねということで、まずは一番近いと言ったらあれですけども花北振興センター。花北民協の中で出た話だったので、花北振興センターの方でまず、出張相談所をやってみようかということで開催したものです。

こちらについては会場も広がったですし、来られる方々も固定されている利用者の方でしたが、まず毎回相談をいただいて、あとは相談だけではなくて、介護に関することだったり、介護予防に関することもお話をさせていただいたりというようなところでは対応させていただいたところでした。

第2期の方については、振興センターだけではなくて、ちょっと人が集まるところに出向いてみようかということでコープ花巻あうるさんの方にご相談したところ組合員ルームを貸していただけたというところで実施ができたものになっていました。

あとちょこっと相談所につきましては、毎月開催されている土沢ちょこっと市。そちらの方に、賑わいステーション土沢という元店舗というか、スペースをお借りしてやっています。こちらについては、東和包括の三職種と認知症地域支援推進員が対応させていただいていました。

中央で行っている出張包括については、会場も広いので、先ほど平澤さんからお話のあった協力をとるところについては可能な部分なのかなというふうに思いますが、東和についてはちょっと会場が狭い部分もありましたので、あまり多くの方々がスタッフとして入ると、逆に相談する方が入りにくいという状況もあるのかなというふうに思いますので、ちょっとそこは東和の方にも確認はしてみなければとは思いますが、どちらにしてもまず現場のスタッフと応相談というところでお声掛けいただけたらなというふうに思っていました。

以上です。

(中館一郎会長)

ありがとうございました。

平澤さんいかがですか。

(平澤利恵子委員)

ありがとうございます。検討していただいて声をかけてくれたら出られるようにステーション協議会の方にも声かけをしておきます。

(中館一郎会長)

ありがとうございました。

包括の方でもそういうことを考えていただけてということになるかと思しますのでよろしく願いいたします。

他にこの事業計画ということに関してご質問とかありましたらお願いいたします。

特にございませんでしょうか。指標を評価しながら事業を進めていかないといけないということで、成績の悪いところをどうやって直していかってということを実体化していかなきゃいけないということになるかと思しますので、事務局の方でまた検討していただきたいと思えます。

どなたかご意見とかございませんか。

(佐藤久美子委員)

管理者会の佐藤です。

ちょこっと相談所とかの話に戻ってしまって申し訳ないんですけど、私は管理者会の代表で出ていますが、総合花巻病院に所属しておりますので、このちょこっと相談所っていうところで当院でも何か協力ができるんじゃないかなというふうに考えております。

場所の提供ですとか、あとやっぱり外来患者さんからもいろんなアンケートをとったりしていますと、在宅医療また介護のことについてどこに相談したらいいかわからないというような意見もやっぱりありましたので、何かしなければいけないって外来看護師とちょっと相談していたところですので、こういうちょこっと相談所というのはすごくいいなというふうに思いましたので、できれば私のところにも声をかけていただければ、ぜひご協力させていただきたいなというふうに思います。

以上です。

(中館一郎会長)

そういう前向きなご意見ですので参考にさせていただければと思いますね。よろしいでしょうか。

よろしく願いいたします。他になれば終わりますけれど、実際にこれから活動する上で皆さんにお願いというか一言言っておきたいんですが、消防なんかは DNAR といって、蘇生をしないかどうかっていうことに関してこれから検討が進んでいく時になってきます。

ですので、そういう中で皆さんの患者さんと接する中でですね、ACP のことを少しずつ触れていくっていうことを日常の仕事の中で意識していただければ助かるかなと。はっきり ACP と言わなくてもいいんですけど、今後どうしていきたいんだっていうことをさりげなくお話していただくと助かるし、今後そういうことがやっぱり大事になってくるんじゃないかと思いますので、普段の在宅医療とか施設での介護とかっていうことを含めてですね、検討していただくと助かります。

本人の意に沿わない蘇生が行われて中部病院まで運ばれるっていう例が結構多いので、そこをやってくるには ACP を少しずつ皆さんにお話していかなきゃいけないと思っていました。

その辺はしろということじゃなくて何かの話題を介護しながらやっていっていただければ助かるなと思ってしますのでよろしく願いいたします。

あとご意見がないようでしたら、協議を終わりにして事務局に戻したいと思います。

いかがでしょうか。よろしいですか。では事務局の方に戻します。よろしく願いいたします。

(晴山達也課長補佐)

中館会長ありがとうございます。

次に5 その他ですが、皆様の方から何かございますでしょうか。

峯村さんどうぞ。

(峯村諭委員)

ケアマネ協の峯村です。今年ですね顔の見える関係っていうことで、研修会で包括さんだったり、薬剤師会さんにも協力をいただいて研修会ができたんですよね。

特に薬剤師会さんとはその後懇親会とかも行うことができ、顔の見える関係だったりとか、声のかけやすい関係を作れてよかったなというふうに思っています。

ケアマネ協は来年度も研修会をやっていく中で、そういう皆様の協力をいただきながら、懇親会なんかもできて、顔の見える関係を作っていけたらいいなと思っていますので、その際はぜひご協力をお願いしたいと思っております。よろしくお願いいたします。よろしく申し上げます。

以上です。

(晴山達也課長補佐)

ありがとうございます。

ご意見といたしますか、ご要望といたしますか、ということでこちらの方でも検討させていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。あとはよろしいでしょうか。

それでは以上をもちまして、令和6年度花巻市在宅医療・介護連携推進協議会を閉会とさせていただきます。

本日はお疲れのところご参加いただきまして誠にありがとうございました。